

作馬六郎先生講演会

ダイジェスト

6日(水)には、作馬六郎さん(王子クラブ)による講演会が行われ、ラケット「剛力シリーズ」、ラバー「ドナックルシリーズ」、「剛力快速」など、作馬さんが監修した製品が紹介された。さらには、現在開発中のジュニア向けラケット「剛力ジュニア(仮称)」もサプライズでお披露目された。

また、作馬さんの愛弟子でもあり、剛力を愛用する森薦美月選手(木下グループ)も駆けつけ、威力のあるドライブやスマッシュ、また器用に表ソフトラバーを使いこなすなど、様々な技を披露した。

全日本で上位16人中剛力ユーザーの5選手がランキング入り

世界選手権大会代表にも選ばれた佐藤瞳・橋本帆乃香選手(ともにミキハウス)をはじめとする剛力ユーザー5選手がベスト16にランクイン。また、ジュニア女子でも優勝を果たすなど、剛力シリーズの快進撃が見られた。



丈夫なラケット
剛力

板に「剛力」を叩きつける作馬さん。板は傷がつくが、ラケットは無傷。「カットマンや始めたばかりでフォームが安定しない人がラケットを台にぶつけるということをよく聞きます。カットマンの佐藤瞳は、しきちゅうラケットを台にぶつけてるで、月に1度変えていたそうです。しかし、剛力にしてからは、2年経っても丈夫で問題なく使っているそうです。最近はさらに重いラケットがいいと『剛力男子』に変えたみたいですね」

森薦美月選手
「剛力を使用し始めてすぐの全日本社会人で優勝することができました。重さに慣れれば、重いボールが出せるようになります。また、私もツツキやサービスで台にぶつけてしまうことがあります、本当に頑丈で、以前は1年で変えていたところ、剛力に変えてからは3年絞った今でも変えていません」

ドナックル・スーパードナックル×剛力

異質ラバーとも相性がいい剛力。一枚ラバーを貼ったとしても、弾みは十分で、守るだけでなく叩いたり弾いたりといった攻撃もできるのが強み。



ドナックル スーパードナックル

両ハンドドライブ型ながら、器用に異質ラバーを操った森薦美月選手も「一枚ラバーなのに生きたボールで相手のコートに飛んでいく」と絶賛。

開発中の「剛力ジュニア(仮称、以下同様)」について

通常の剛力シリーズの重量が100g前後なのに対し、95g前後で調整中という「剛力ジュニア」。

「最近では1歳から卓球を始める子もいると、テレビなどで見かけました。幼少期の頃から剛力のような重量の重いラケットに慣れていれば、それだけ力強いボールが身につきます。現在、『剛力ジュニア』を製作中ですが、これは現段階では総重量が174gなので、小学2~3年から使ってもいいと思います。また、剛力の重みでボールが飛ぶので、たとえラバーの厚さが“中”でも十分な弾みを得られます」

「グリップがFLのみですが、ブレードが大きくさらには板厚が4.9ミリと薄いので、手にフィットします。手が小さい子どもや女性でも握りやすい形状ですね。また、背が低い子どもはラケットが縦向きになりがちですが、そうしたときも違和感なく握れますね」と会場に訪れていた新井卓将さん



「たくさん試した中で、私が一番気に入っている組み合わせです。安定感が抜群で飛びも申し分ありません。感覚がとても好きです」

「チキータのグリップは、面を下に向けるために手のひらは空洞になるようにしています。しかし、かなり面が下を向くのでラバーのグリップ力がないと、このチキータはできません。ですから、「G-1」でないとこのチキータは難しいですね」



ファスタークG-1

「僕はレシーブのほとんどを『ファスタークG-1(以下G-1)』を貼っているバックハンドで処理をします。『G-1』はなんと言っても、チキータがしやすいです。チキータはボールの上をこするので、球持ち・グリップ力が求められます。また、ボールがラバーに当たった時に反発力が強くないと、相手のコートには入りません。『G-1』はグリップ力、反発力に長けたラバーです。『G-1』でなければ、僕のチキータは成立しませんね」



ファスタークG-1

キョウヒヨウプロ3ターボブルー

+ トルネードキングパワー



トルネードキングパワー

「たくさん試した中で、私が一番気に入っている組み合わせです。安定感が抜群で飛びも申し分ありません。感覚がとても好きです」

Nittakuボール・用具アドバイザー ミキハウススポーツクラブアドバイザー

平野早矢香講演会

ダイジェスト

5日(火)には、平野早矢香さんによる講演会が行われた。

現役時代からキョウヒヨウユーザーの平野さんは新製品ラバー「キョウヒヨウプロ3ターボブルー」の特徴やベストマッチのラケットを紹介。

また、去る2日に世界選手権大会シングルスの最後の代表枠を勝ち獲った森薦政崇選手(岡山リベッツ)がサプライズゲストとして飛び入り参加。冒頭、世界選手権大会シングルス初出場について「今までダブルスで結果を出すことはできていましたが、オリンピックの選考はシングルスの結果を重視されます。勝てずに苦しい時期もありましたが、今回勝つことができ、本当に幸せです」と感想を述べた。

また、代名詞でもあるチキータを披露すると、会場は拍手喝采。

発売当初から愛用し、そのチキータを支えている「ファスタークG-1」についても語った。

実際に触って硬さを実感

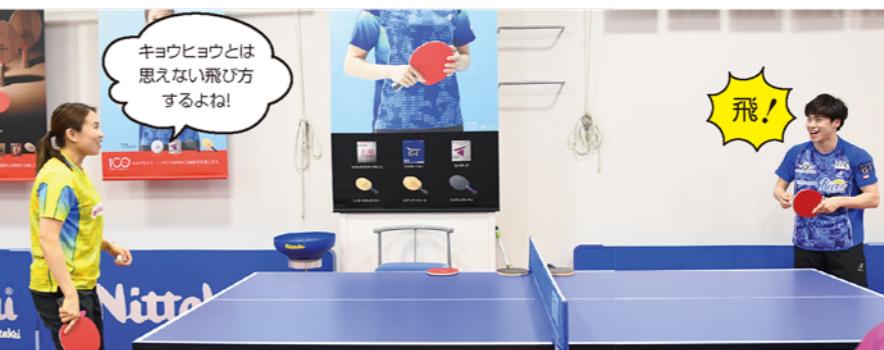


キョウヒヨウプロ3ターボブルー

「1年半前に発売された『キョウヒヨウプロ3ターボオレンジ(以下ターボオレンジ)』は、これから粘着性ラバーに挑戦したい人や今よりもさらに回転がほしい人、サービスを切りたい人にオススメです。

『ターボブルー』は、『ターボオレンジ』よりさらに回転や威力を出したい人やトッププレーヤーにオススメしたいです。『ターボブルー』は、威力や回転の質は抜群ですが、その代わり扱いづらさもあります。しかし、その分、受ける側も返しにくいです。使いこなすことができれば、威力もボールの重さもグンとアップしますよ。ボールが台に入る深さも『ターボオレンジ』と比べても深くあります。相手は押されるので取りづらいと思います」

キョウヒヨウプロ3ターボブルー + ベストマッチラケット



キョウヒヨウプロ3ターボブルー

+ トルネードキングパワー



ルーティスレボ

平野早矢香
ミキハウススポーツクラブアドバイザー

「衝撃的でした。『ターボブルー』と一番相性のいい組み合わせだと思います。男子のトップ選手、女子でパワーを売りにしている選手に勧めたいです。粘着性ラバーは、前陣でやる分には威力に関してそんなに問題はありませんが、台から下がってしまうと、どうしても飛ばすことができなくなります。しかし、これは台から距離をとっても十分に飛びますし、男子選手だったらもっと飛ばせると思います」

